



伊倉っ子
だより

【学校教育目標】

豊かな心と確かな学力を身に付け、
心身ともにたくましく生きる
児童の育成

伊倉小学校だより

第9号

令和7年9月16日

文責：校長 須藤 隆

クラブ活動で広がる子どもたちの世界

- ・スポーツクラブ
- ・文化クラブ
- ・テーブルゲームクラブ
- ・読書クラブ
- ・史跡探索クラブ

本校には、左の表にあるとおり、全部で5つのクラブがあります。4年生から6年生までの子どもたちが、自分の興味に合わせてクラブを選び、楽しく活動しています。

中でも「史跡探索クラブ」では、伊倉地区にある歴史的な名所を巡る活動を行っています。第1回目の活動では、湧水が湧き出ること知られる「桜井川」を見学しました。伊倉地区には他にも多くの史跡があるため、今後もさまざまな場所を訪れる予定です。



桜井川を見学した後、水遊びをしている様子

クラブ活動は、学年を越えて協力し合いながら取り組む貴重な経験の場でもあり、子どもたちの思いやりやリーダーシップが自然と育まれていきます。

今後も、他のクラブの活動の様子についても順次お知らせしていく予定です。どうぞお楽しみに。

草取りボランティア

9月3日(水)の6校時、委員会活動の時間に、老人会を中心とした地域の皆さま9名にご協力いただき、校舎前の草取り作業を行いました。



老人会の皆さんが花壇の草取りをされているところ

花壇の草を丁寧に引き除いていただいたほか、カイツカイブキやフェンスに絡みついたツタを鎌で切っていただくなど、普段なかなか手の届かない場所まで作業していただきました。

8月30日のPTA美化作業にもご参加いただいたばかりで、2週続けてのご協力となりました。誠にありがとうございました。

校長室から～〇〇の秋～

日中は30度を超える暑さが続いているようですが、朝夕の涼しさや日没の早さに、少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。季節は着実に秋へと向かっています。

「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」と言われるように、秋は過ごしやすく、何かに挑戦するのにぴったりの季節です。

さて、「認知能力」「非認知能力」という言葉をご存知でしょうか。

認知能力は「考える力」「学ぶ力」など、テストなどで数値化できる能力のこと。一方、非認知能力は「やる気」「忍耐力」「協調性」「自己コントロール力」など、目には見えにくいけれど大切な力です。

最近では、この非認知能力、特に「自分をコントロールする力」が、将来の健康や生活の安定に大きく関わっていることが分かってきました。ある研究では、子どもの頃に自己コントロール力が高かった人ほど、大人になってから、健康で安定した生活を送っているという結果が出ています。

そしてこの力は、**読書によっても育てられる**ことが分かっています。物語を通して想像力が広がり、人の気持ちを考える力や集中力も育れます。

学校では、毎週火曜日の業間に読書の時間を設けたり、月に一度、金曜の朝にボランティアの方による読み聞かせを行ったりと、全学級で読書に親しむ活動を続けています。



読み聞かせを聞いているところ

ご家庭でも、就寝前や夕食後などに、親子で本を読む時間をつくってみてはいかがでしょうか。今年の秋は、ぜひ「読書の秋」を楽しんでください。

